

あときばうし

「おい太郎」ミ遊をかけたました
の下太郎は
「太郎ミ遊を呼ぶ詰する奴は誰
だい、失敬なミぶつ」言ひな
がらひひ、口頭をうけて見るこ
爺さんが行んで居るので變な顔で
して、
「それ御座、よく飛べるでし
親直は大評言を、
「おのろしくなつてく」泣い

「誰だ、俺を大郎と呼び捨てるに
おはし」さあ申しよ。するこ
たは「さんばを叩き光らせて
誰でもない俺だ、悪魔だ」
「だまを申しました。太郎は
「何に悪魔だ」さうつかない、恐
つかない」さう出さうするこ
「悪魔のお爺さん」
「こゝろ」
「さの太郎」
「誰は何
泣いて居るのだ」吐へり掛け
のは例の悪魔のお爺さんでした
彼の太郎はおつし、がら
「悪魔のお爺さん」堪忍で下か
り、僕は今迄眼に心配がなくなつ
て来た不意の間に心配がなくなつ



かけたかと思ふ太師に頼上つ
ります。何うか堪忍して歸し
て下さい。手足が動かなくなつて終ひま
した。

「何うだい、俺の腕力は衰ひたもの
だらう、さあ貴殿は急に俺の家
を來るのだ」太師の頭をつ
きしめ、いかにか、ふあゝと思
ひ振つて、

「ハ、い、そんな事を云つたは
駄目だよ、それより俺について
い」太師は。密の太師は

綱「不思議な今人間であつた。太
 郎の妻小い一羽の雀さうだつ
 居ました。さういふお爺さんで
 を見て、面白うにせうく笑
 へん」
 太郎「お爺さん、それから」
 綱「何だ、生意氣な事を云ふや
 らう。よしそれでは斯うして
 飛んで、あつた」
 太郎「お爺さん、それから」
 綱「何だ、生意氣な事を云ふや
 らう。よしそれでは斯うして
 飛んで、あつた」

いふ急ぎにて姿を掻き潜して終へた。雀の太郎は、
「まあ、口惜しいな……口惜しい
な……」と泣いて居る其處へ飛
んで來たのは親鸞に連れられた子
三羽でした。親鸞は子鸞に向
つて、

「さういふ見方、さうして年中
になつて立つて居ろ」と云つ
過ぐな姿を潜して終ひまし
た。石の地蔵尊になつた太郎は唯

「さう、此處から飛んで見ると云なさい」自分でも飛んでやりました。が子龍は飛ぶやうにもありませんでしたので、彼は
「落い處から低い處へは却々飛べぬ」と云つて


「お父様のお教諭に下さい」
「滑まなり、滑まなり」と泣いてる其處へ現れたのは口ひら生へた神童でした。さうして

Figure 1 is a line graph showing the percentage of the total sample for each age group across different years. The y-axis represents the percentage of the total sample, ranging from 0 to 100. The x-axis represents the years, from 1970 to 2020. The age groups are: 0-14, 15-24, 25-34, 35-44, 45-54, 55-64, and 65+. The 0-14 age group shows a steady decline from approximately 25% in 1970 to 10% in 2020. The 15-24 age group shows a slight increase from approximately 15% in 1970 to 20% in 2020. The 25-34 age group shows a slight increase from approximately 10% in 1970 to 15% in 2020. The 35-44 age group shows a slight increase from approximately 10% in 1970 to 15% in 2020. The 45-54 age group shows a slight increase from approximately 10% in 1970 to 15% in 2020. The 55-64 age group shows a slight increase from approximately 10% in 1970 to 15% in 2020. The 65+ age group shows a slight increase from approximately 10% in 1970 to 15% in 2020.

東 京 近 藤 利

附錄
兵衛商店

學堂



木	元	興	好	子	丁
方	店	盛	蘭	水	香
王	烈	代	寶	蘭	湯
花	明	豐	源	成	
六	會	商	潤	昌	
大					

元入韓本日
店經代置西
司士723
會商組

ん、兎に角止めて様子を観よう

[illegible]

京城東四軒町
岡野牧場
電話一六〇九番

せん人何ぞ御心辨さつて下
 いまし、實は先生、刀綴つて、テ
 見給ふに、好い心持なす、テ、
 一、カラン、打込込の音を聞
 く、略が清くして何ぞ言へない
 であります。かつ、このお歌
 を致しまして、私は先づ、この
 好きです。此ハ、ア能く健康に
 下、思ふさる、思ふれて悪い
 持ものはない、兎角お掛けな
 い、男、御下、花魁の文
 の、便、喜ぶと申す者で、花魁の文
 持つて、彼方、此方、と剛玄の許へ、

扇田醫院
電話二五八〇

進けやう」喜助は吃驚した、太刀
が二尺三寸、脇差が一尺八寸、往
頃お大名や重い役人衆から頼まれ
ても氣になかなければ容易に鍛
ない程の虎徹が、刀を無代で呉れ
る云ふのだから驚くのも無理は
ない。

全く平靜

此の如く、群衆の衝動に誘はれ起し、
 然るに警官は腰刀を手に握り、與へて
腕力を敢て争ひ、其の結はたる事と
 思ふに成りて群衆に臨む意の設け
 を加へ、成は面に對し、駭に驚
 する事を露示の結果、何れ無事、終結
 して、見る事は、一層、危の境に達
 する事に至り、遂に一人、多く、脚
 下、脚の後に踏み、全體の中の
 有害の者の推察、認かなし、爲め
 本職、時に無事なる事に至り、
 又、心に感動し、居れり

京城久枝肛門病院

電解二一

淋病新薬 ツヨール

殺菌力つて絶對
胃腸を害せず
腸膀胱カタル、尿道炎、膀胱炎、腎臓炎、
淋病、等一般淋病に有効を奏し
理想的の

○三少石餘

從來發賣のまつワ石鹸は
黄箱入 定價一個金貳拾五
（三）個 打包 金七拾五
の外更に今回品質は毫も變らず舊
製芳香まつワ石鹸として
赤箱入 定價一個金四
（三）個入 一兩金貳圓

を發賣致しました、從來の黄箱入
同様、切に御愛顧をお願申上ます

味の素



●言ごとくふ味

東京帝國大學理學科大學教授、
理學博士池田忠雄先生の新著「
味の科学」を讀んで、

味の四つに定つて居りました
東京帝國大學教授池田理學博士
獨此の他に「旨い」「美味し
い」味がなければならぬと考へ



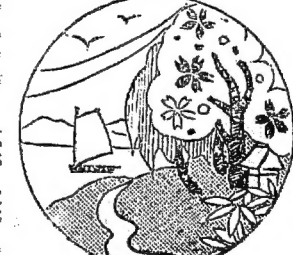
いて、苦心研究丁度四年の星霜
を経て遂に即ち「グルタミン」と
いふのが即ち美味いうまいと
も原素であることを發見され、
それを食鹽や砂糖のやうに一つの
體として採り集むる事をも實現
しました。この有益なる發現に
しては各文明國の學界でも喜ん
だ議論を巻きませんでした。殊
に我が日本政府の特許權をほじ
取、米國及び佛國の各政府もほ
じめ、專賣特許權を附與して廣
が多半の功勞に酬ひ、そして名
を永遠に表彰しました。そこで

たので御座います
調味料と

田博士に御願して
「味の素」と命名さ
された處「もしし
く便で重寶な調味
料間から非常に親
しまふを認めて最
初の味は小麥又は
原料として巧妙な
なる化學的力とを
て最初小麥又は
たる後液化合物と
原料とに分離し之
冷却器にて致した
る爲め除水加熱
未熟種々の作業と
て深く味の素とな
眞にまいまい、口
ありませう。斯様に
味の水には、水にい
る味は有ゆるもの
味は有ゆるもの
」の原案を集めて
じすから、和洋
食味なら何でも

たので御座います

●調味料 ●
味の素



都免

[illegible]

味の素
調味料

[illegible]

內科
小兒科
京都府立小兒科醫院

院長 醫學士 小
副院長 東北醫學士 戸
永登浦分長院 醫師 久

旭町一丁目
林醫院
(電話六九二五)

保川
廣

THE

大武

